

平成22年度 指定管理施設運営状況評価表

1 施設の概要

| | | |
|-----------|---|---------------|
| 施設の名称 | 下北文化会館 | |
| 指定管理者 | 団体名 | 株式会社 東京堂 |
| | 代表者 | 代表取締役 社長 内田大輔 |
| | 所在地 | むつ市金谷1丁目10番1号 |
| 指定期間 | 平成21年4月1日～平成24年3月31日 | |
| 指定管理業務の概要 | 1. 文化会館全体の維持管理及び運営に関する業務 2. 文化芸術の振興に関する業務 3. 文化会館の使用許可に関する業務 4. 舞台設備の操作点検等に関する業務 | |

2 収支の状況

※消費税及び地方消費税を含んだ額を計上すること。

単位：千円

| 区 分 | 計画額① | 実績額② | 増減 (②－①) |
|------------------|---|---------|----------|
| 収入合計 (A) | 126,411 | 113,871 | △12,540 |
| うち利用料金額 | 34,500 | 28,397 | △6,103 |
| うち指定管理料 | 81,341 | 81,341 | 0 |
| 支出合計 (B) | 123,778 | 110,410 | △13,368 |
| うち人件費 | 15,765 | 16,214 | 449 |
| 収支差 (A－B) | 2,633 | 3,461 | 828 |
| 計画書と比較した実績額の増減理由 | 貸館利用収入は、計画額より大幅に減額となっているが、収支差は経費抑制等自助努力による。 | | |

3 施設利用の状況

(単位：人)

| | 区 分 | 計 画 ① | 実 績 ② | 増減 (②-①) |
|------|--------|---------|---------|----------|
| 利用者数 | 下北文化会館 | 204,610 | 158,128 | △ 46,482 |

利用者の声

○高齢者は足が悪いのでトイレを洋式にしてほしい。

(対応) 平成23年度予算で、館内のトイレを全面改修し洋式トイレの増設を図る。

○東側駐車場が狭いため、検診等で子供を抱いて市の駐車場等へ止めると雨天時はズブ濡れになるので、多目的広場を駐車場にできないか。

(対応) 多目的広場の駐車場転用については、多くの利用者から要望があるので24年度、駐車場化にむけて下行との協議に入る。

○センター棟を会議で利用するが、クーラーが効かないので夏場の利用を控えている。全館に冷房を入れてほしい。

(対応) 23年度予算に要望したが、予算化されなかったため、24年度予算にあらためて要求する。

○会館を利用してサークル活動しているが、発表する場がほしい。

(対応) 22年夏から各サークルと話しあい、23年1月22日に「サークル活動発表会 SHIMOKATSU」として実施、540名の来場者があった。
当日は16団体が舞台部門、展示部門で日頃の練習の成果や作品を発表するとともに、各団体間の交流促進を図った。

4 自主事の実施状況

(単位：円)

| NO. | 事業名 | 事業内容 | 収入 | 支出 |
|-----|--------------------------------|---|-----------|-----------|
| 1 | 弾いて鳴らして スタインウェイ コンサートピアノ | 普及型事業 大ホールのスタインウエイ・ピアノを自由に利用 | 90,000 | 1,850 |
| 2 | 七夕に願いを書こう | 普及型事業 笹の葉・短冊の設置 | 0 | 23,516 |
| 3 | Weiwei wuu 二胡コンサート | 中国の伝統楽器 二胡のコンサート | 523,835 | 1,103,847 |
| 4 | 夏休み親子英語教室 | 参加型事業 ALT との英語教室 (むつ市教育委員会協力) | 6,500 | 38,604 |
| 5 | 角笛シルエット劇場 | 普及型事業 幼保児童を対象とした影絵鑑賞 | 681,240 | 875,750 |
| 6 | 宝くじふるさとワクワク劇場 in むつ | 宝くじ助成金によるお笑い公演 | 2,003,500 | 1,860,686 |
| 7 | サークル活動発表会 SHIMOKATSU | 下北文化会館を利用し、サークル活動をしている団体の発表の場 | 0 | 114,815 |
| 8 | サンリオ ハートフルタイム ハローキティ | サンリオ人気キャラクターによるミュージカルショー ——震災により中止—— | 0 | 339,044 |
| | | | 3,305,075 | 4,358,112 |

5 個別項目評価

※指定管理者と下北地域広域行政事務組合が評価（A：優良 B：適正 C：改善要）

| 評価項目 | 自己評価 | 下行評価 |
|-------------------------------|------|------|
| (1) 施設設置目的に添ったサービス向上に関する取組み状況 | | |
| ① 開館時間、休館日等を守り、施設利便性の確保に努めたか | A | A |
| ② 施設の使用許可等が適正、円滑に行われたか | B | B |
| ③ 利用者に対する接客マナー等職員の勤務態度は適正だったか | B | B |
| ④ 利用者の意見を聴取し、それらを反映する取組みを行ったか | A | A |
| (2) 利用促進に関する取組み状況 | | |
| ① 施設利便性を高める努力を行い、効果が得られたか | A | A |
| ② 潜在的な利用者等に営業活動を行い、利用アピールをしたか | B | B |
| ③ 自主事業を企画・実施し、効果が得られたか | A | A |
| (3) 効率性の向上に関する取組み状況 | | |
| ① 施設管理経費を低減するための取組みを行い効果があつたか | A | A |
| ② 収入増を図るための取組みを行い、効果があつたか | A | A |
| ③ 職員の資質・能力向上を図る取り組みがされたか | B | B |
| (4) 施設の適正な維持・管理に関する取組み状況 | | |
| ① 施設の維持管理、運営に当たる人員配置は適正であつたか | B | B |
| ② 設備・備品の維持管理及び修繕が適正に行われたか | A | A |
| ③ 労働関係法令を遵守し、適正な管理を行ったか | A | A |
| (5) 平等利用、安全対策、危機管理等に関する取組み状況 | | |
| ① 利用者が平等利用できるよう利用情報提供の配慮をしたか | B | B |
| ② 日常の事故防止等の安全対策は適正であつたか | B | B |
| ③ 防犯、防災対策等の危機管理体制は適切であつたか | B | B |
| ④ 利用者の個人情報保護は徹底されていたか | B | B |

6 指定管理者総合評価

下北文化会館の設置目的である下北地域広域行政事務組合を組織する市町村住民の芸術文化の発展及び住民福祉の増進を図るために、関係機関等と連携を密にし事業を実施しました。

当館独自の主催事業に関しては8回実施予定でありましたが、平成23年3月27日実施予定の子供向けミュージカル「サンリオ ハートフルタイム ハローキティ」は3月11日の東日本大震災後、余震が頻発することから児童等来場者の安全確保を最優先に考え中止といたしました。共催事業はむつ・下北地区子ども会育成連合会との共催で第26回むつ・下北地区子ども会郷土芸能発表会を実施しました。

音楽関係では、むつ市で初めての中国の伝統楽器・二胡による Weiwei wuu 二胡コンサートを実施し好評を博しました。

さらに、市民参加型の催し物として上方演芸で名高い吉本新喜劇による、桂三枝の落語やザ・ボンチ、大木こだま・ひびき等の漫才を主に、市民からの応募者による吉本の芸人との共演での小劇場等を行い、子供から大人まで幅広い層の市民に喜んでもらいました。

また会館を利用してサークル活動しているグループからの要望が強かった、サークルの発表する場の提供ということで、「サークル活動発表会 SHIMOKATSU」を初めて実施いたしました。

16団体が舞台部門、展示部門で日頃の練習の成果や作品を発表するとともに、各団体間の交流促進を図りました。

施設・設備の維持及び管理については、適正かつ効率的な管理運営ができるように、専門業者に委託するとともに、不都合箇所の修繕等館の保守・管理を徹底し、安全性及び快適性の向上を図りました。

なお施設の運営については、四半期毎に運営向上委員会を開催し下北地域広域行政事務組合と協議しながら利用者の利便性向上に努めてまいりました。

7 下北地域広域行政事務組合の総合評価

むつ市役所の移転等により、施設の利用者数が計画より大幅に減少しましたが、施設の設置目的に添い、圏域住民が優れた芸術文化にふれることができる鑑賞機会の提供、伝統文化の普及・振興、また舞台事業にとらわれることなく継続実施されている「七夕に願いを書こう」・「夏休み親子英語教室」など、複合文化施設の利用促進に繋がる事業の取り組みが認められます。

開館から25年が経過し、施設の老朽化による設備不良が増えてきているが、緊急修繕に柔軟に対応し、良好な管理がなされていると認めます。今後は、更に予算の範囲内で行える必要な修繕を、積極的に行うことを望みます。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災発生時には、迅速に職員体制を敷き安全管理に努めたうえ、会館内の点検・対応、組合への報告等遅延なく遂行され、日頃の訓練による危機管理への対応が評価できます。

今後も利用者の安全が図られるよう、すべてにおいて迅速な対応・報告に努めて頂きたい。